

2007年6月28日

2007年8月24日、拝島駅橋上駅舎を使用開始します。
また、新たなエキナカ商業空間「Dila(ディラ)拝島」が誕生します！

JR東日本では、昭島市・福生市・西武鉄道と共同で拝島駅南北自由通路新設・駅舎橋上化の事業を進めています。2007年8月24日から、橋上駅舎及び自由通路の一部を使用開始します。

- 自由通路の使用開始により、南北往来の利便性が向上します。
- 橋上駅舎においては、エレベーター、エスカレーター等のバリアフリー設備をはじめ、ゆとりあるコンコースや、わかりやすい案内サインを整備し、快適で機能的な空間を提供します。
- 橋上駅舎内に、新たなエキナカ商業空間「Dila(ディラ)拝島」が誕生します。毎日の通勤通学で駅をご利用になるお客さまに必要とされるベーシックなサービスを、クイックに提供する業種業態の店舗を展開し、お客さまの生活を便利に快適にサポートします。

1. 自由通路、橋上駅舎の概要

■自由通路

幅員10m

エレベーター2基(北口、南口各1基) エスカレーター4基(北口、南口各2基)

■橋上駅舎

鉄骨造3階建て(延床面積約 2,670 m²)

エレベーター3基(各ホーム1基) エスカレーター6基(各ホーム2基)

自動改札9通路+有人通路

なお、自由通路階段部は、現駅舎を撤去した後の工事となるため、段階的な整備となります。また、首都圏ICカード相互利用サービスのシステム改修(2008年3月予定)までの間、JR線と西武線の乗換えのため、両改札間に自由通路の一部を使用して、連絡通路を設置します。

2. 「Dila(ディラ)拝島」について

■開発コンセプト

『通勤スタイル Value Up Station Hajjima～思わず「寄り道・道草」してしまう生活パートナーステーション拝島～』をコンセプトに、毎日の通勤通学を楽しく、快適に、また便利にしてくれる商業空間を創出します。

■開発面積・店舗数 約 660 m²・8 店舗

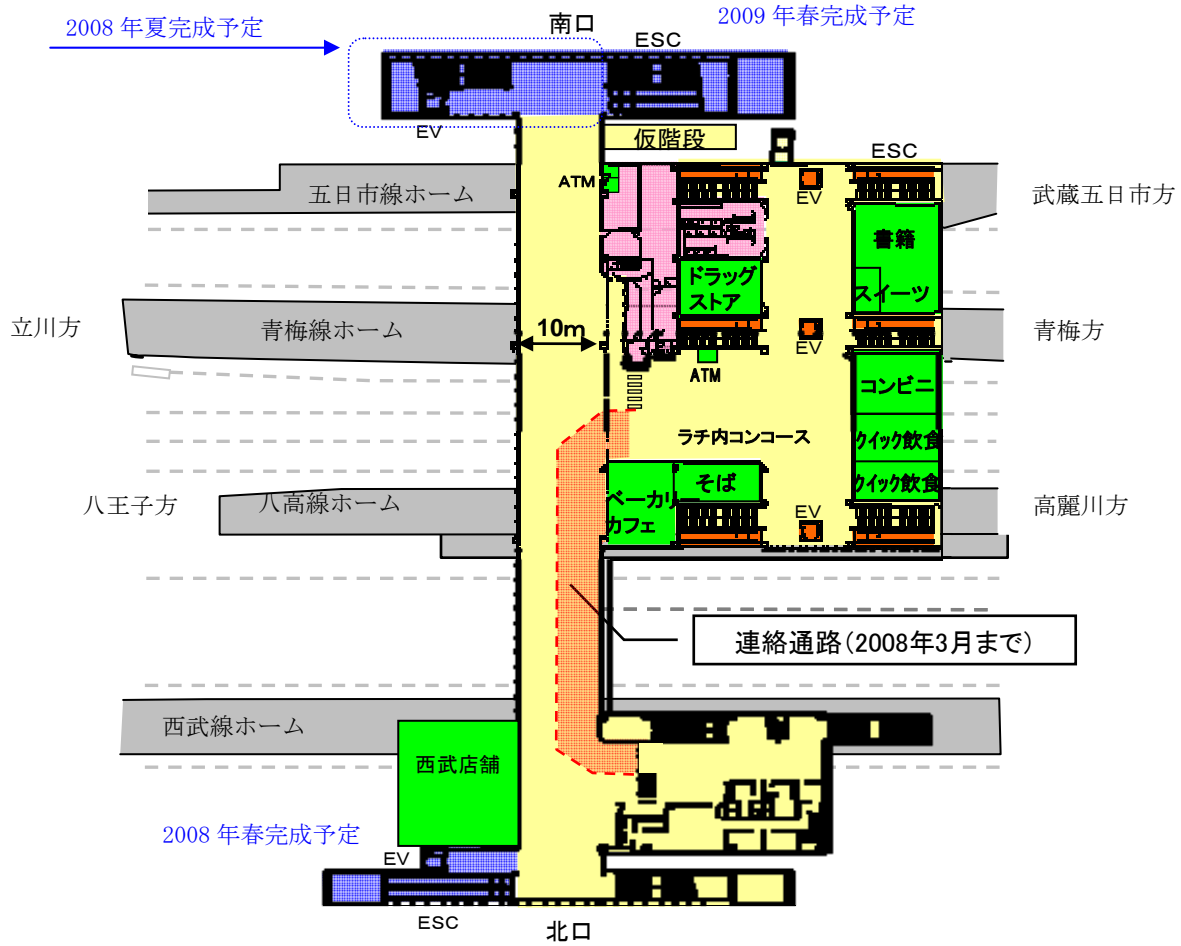
■業種業態 ベーカリーカフェ・クイック飲食・コンビニ・書籍など

■売上想定 年間約8億円

■開発会社 東日本旅客鉄道株式会社

■運営会社 東京圏駅ビル開発株式会社

(参考) 橋上駅舎使用開始時イメージ



■ 工事中 ■ 駅業務施設 ■ 店舗 ■ バリアフリー設備

